



政府統計

報道関係者 各位

平成24年12月26日

【照会先】

大臣官房統計情報部 雇用・賃金福祉統計課

課長 南 和男

統計専門官 川野邊 智子

雇用第一係

(代表電話) 03-5253-1111 (内線 7616)

(直通電話) 03-3595-3145

## 平成 24 年上半期「雇用動向調査」の結果

～入職率は前年に比べ 0.6 ポイント上昇し 8.8%、離職率は前年に比べ 0.1 ポイント低下し 8.1%～

厚生労働省では、このほど、平成 24 年上半期「雇用動向調査」の結果を取りまとめましたので、公表します。

「雇用動向調査」は、全国の主要産業の事業所における入職、離職の状況、産業別、職業別状況のほか、入・離職者の性・年齢別、離職理由別にみた状況を明らかにすることを目的に実施しています。

上半期調査は 1 月から 6 月までの状況について 7 月に調査を行っています。

調査は、5 人以上の常用労働者を雇用する事業所から、14,758 事業所を抽出して行い、9,775 事業所から有効回答を得ました。

また、回答を得た事業所の入職者 58,600 人、離職者 51,883 人についても集計しています。

### 【調査結果のポイント】

#### 1 入職率、離職率

入職率は 8.8% (前年同期 8.2%)、離職率は 8.1% (同 8.2%) と前年同期に比べると入職率が 0.6 ポイント上昇、離職率が 0.1 ポイント低下し、0.7 ポイントの入職超過となった(5 ページ 図 2、16 ページ 付属統計表 1-2)。

#### 2 新規学卒者※

入職者のうち新規学卒者は 86.8 万人 (同 86.7 万人) と前年同期に比べ 0.1 万人増加した。就業形態別にみると、一般労働者 72.8 万人 (同 70.4 万人)、パートタイム労働者 14.0 万人 (同 16.3 万人) と、前年同期と比べて一般労働者が 2.4 万人増加し、パートタイム労働者が 2.3 万人減少した。(7 ページ 表 1)

#### 3 未充足求人数

未充足求人数は 51.6 万人 (同 38.3 万人) と前年同期に比べ 13.3 万人増加した。産業別にみると、主に建設業、サービス業 (他に分類されないもの) で増加している。(13 ページ 表 5)

※新規学卒者 (進学した者であっても学業とは別に常用労働者として働いている場合を含む)

調査結果の詳細は、別添資料をご覧ください。